

有限会社ミューズプランニング代表取締役
熊本市男女共同参画センターはあもにい館長
熊本市ファミリー・サポートセンターセンター長

PROFILE

1964年八代市生まれ。幼稚園教諭、専業主婦を経て起業。親業インストラクター、キャリアカウンセラー。

子どもたちの
笑顔のために
社会のつなぎ手で
ありたい—

—現在の仕事に携わるようになった経緯を聞かせてください。

藤井 元々は幼稚園教諭として働いていましたが、結婚・出産を機に専業主婦になりました。2人の息子がいますが、思うようにならない自分の子育てに悩んでいた時に、子育て中に必要とされる情報が不足していると気づき、育児サークルを立ち上げ育児情報誌を作りました。このことがきっかけで編集の仕事に携わるようになり、女性が子育てをしながら働ける職場を目指し、2003年に編

集プロダクションとして起業。その後、熊本県のひとり親家庭の自立支援事業を受託したことが転機となり、現在の熊本市男女共同参画センターの仕事をするようになりました。

—新たな仕事での苦労はありますか。
藤井 最初は気後れしましたし、周囲との関係作りも苦労しました。しかし、自分は行政と市民のつなぎ手であり、今までやってきた仕事を強みにしていけばいいと思ったことで、少し楽になりました。また、子育てと仕事の両立など、自分がこれまで疑問を持ってきたことのほとんどが、男女共同参画の課題につながっていたのだと思うと、不思議な縁も感じています。

—いろいろなことに挑戦される中で、葛藤はありましたか。

藤井 子育てに悩んでいた時期があったからこそ、子どもの存在の大きさも実感することもできたと思います。これまでの活動の原点には「子



取材担当
熊本大学2年
衛藤涼花

熊本市男女共同参画センターはあもにい
熊本市中央区黒髪3-3-10
TEL : 096-345-2550
URL : <http://www.harmony-mimoza.org>

どもの笑顔が見たい」という思いがあり、迷ったときは、この思いに立ち返りましたね。自分の力の足りなさに悩んだときは「微力ではあるが、無力ではない」と自身にエールを送りながら、前向きに取り組むようになっています。

—社会へ飛び立つ女子学生に向けてメッセージをお願いします。

藤井 女性であることを謳歌してほしいですね。結婚や出産、子育ては、人生にとって決してマイナスではあ

りません。どうぞ自分らしく、そしてしなやかに生きてください。

私にとって子育ての経験は、とびきりの幸せと多くの学びの機会を与えてくれていると思います。



2014年
2012年
2003年
1992年
1991年

輝きの軌跡

熊本市ファミリー・サポートセンター長(委託事業)
熊本市男女共同参画センターはあもにい館長(指定管理)
有限会社ミューズプランニング設立代表取締役
育児情報誌「Comemom」創刊
育児サークル発足

藤井宥貴子さんの
キャリアストーリー